

中村高校だより

第 271 号

愛知県立中村高等学校PTA
名古屋市中村区菊水町1-2-18
TEL 052-411-7760



9月9日(月)、今年はドルフィンズ・アリーナ(愛知県体育館)にて体育祭が開催されました。きらびやかなライトパフォーマンスから始まり、大縄跳び、クラス対抗リレーなど、一人一人が全力で一つの種目に取り組んでいました。

ブロックごとのパフォーマンスでは、手作りの衣装のレベルの高さに驚かされ、ダンスもそれぞれの団結した圧巻の演技を見せて頂き、とても感動しました。

生徒の皆さんにとっていい思い出になったと思います。一緒に楽しませて頂き、本当に有難うございました!

(PTA広報委員 登立和美)





文化祭

9/11~13

PTA模擬店のお手伝いの印象としては、炭酸ジュースと焼き鳥が大人気で、喜んでもらえてよかったなあと思いました。また、ダンス部と音楽部の発表を見たのですが、とっても盛り上がっていました。クラス展示は、子どものクラスだけしか入る勇気がなかったのですが、仮装した子ども達や工夫を凝らした展示があり、お祭りのようでワクワクしました。私の感想ではないですが、「前夜祭のsuper squareはととても盛り上がり、その後の打ち上げ花火が最高で楽しかった」、「音楽部で発表した時は緊張したけど、とても楽しめた」といった感想もありました。

(PTA広報委員 安井典子)



2年修学旅行 10/16 ~ 20
 広島・宮島～松山～姫路・神戸



3年遠足 10/18
 滋賀長浜・愛知牧場



1年遠足 10/18
 ジブリパーク



PTA研修旅行 9/28

9月28日(土)にPTA研修旅行で伊勢神宮に行ってきました。当日はあいにくの雨が少し降る天気ではありましたが、おかげ横丁、伊勢神宮の参拝の時には雨も降らずに楽しむことができました。

研修旅行は名古屋駅から貸切バスで行くので、道中の車内で進路のことや、子どもとの接し方などを他の保護者の方や先生方から聞くことができました。

特に良かったのは、普段お会いしない保護者の方の意見や悩みを聞くことができ、また、自分の悩みごとや困りごとを聞いてもらい、意見をもらえる場となったことです。一人で抱え込むのではなく、他の人に話すことで、また、他の人の悩みを聞かせてもらうことで、子どもとの関わり方も見直すことができるきっかけとなり、とても有意義な研修旅行になったと思います。

(PTA会計監査 山田雄一)



PTA 懇談会 (7/23)

7月23日(火)、中村区役所講堂にて、懇談会が開催されました。進路指導主事の山後先生の講話では、「進路について考える」とは「自分の人生について考える」ことで、「10年先、20年先のような大人として生きていきたいか、受験勉強や入試はその先の人生のためにしている」と将来を見据えたとしても興味深いお話が聞けました。

学年懇談会では、各学年3～4班に分かれ、各グループには先生方に入っただき、テーマに沿って楽しく和やかに懇談しました。

一年生は、「文系・理系選択とスタディサプリ」というテーマでした。「文系・理系選択で先生から参考になる話が聞けた」、「クラスの雰囲気・学校生活などについて先生や保護者さんと話ができた」などの意見が上がり、貴重な時間が過ごせました。

二年生は、「進路について」というテーマでした。「先生から前任教の様子、学校推薦を目指している生徒とその他の生徒との違い、勉強の進め方や通知表・採点方法を聞けた」、「保護者同士の意見も聞けた」などの意見が上がり、参考になりました。

三年生は、「大学入試改革と残りの高校生活」というテーマでした。「保護者同士で心配事や不安な事が話せ、安心・納得することができた」、「先生方に入試対策の質問や相談ができた」、「三学期からの高校生活の送り方について聞けた」など、参加して良かったという意見が多く上がりました。

子どもを交えた懇談会とはまた違った観点から先生方と話すことができ、そしてその内容が子どもとの会話の話題になり、盛り上がった家庭もありました。

今回参加された会員の方々からは、「参加して良かった」という意見がとても多く、充実した時間を過ごされた様子でした。

ぜひ来年度、懇談会に参加されてはいかがでしょうか。

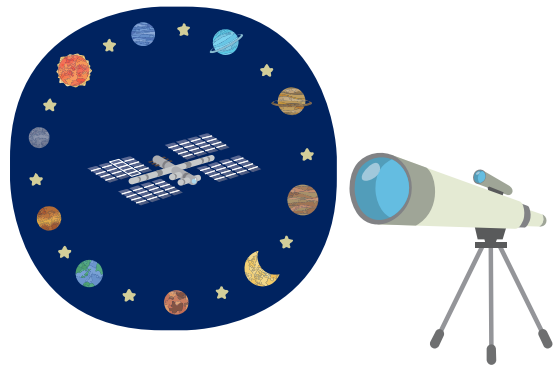
(PTA広報委員 伊藤智美)



第29回 「中村未来塾」 (11/1)

11月1日(金)、本校の卒業生で、現在は愛知県ものづくり企業の立ち上げ支援を行っていらっしゃる松山豊氏を講師にお招きして、第29回「中村未来塾」を開催しました。松山氏には、マーケティングの知見を活かして企業を支援し、タブレット型歯磨き粉をJAXA・国際宇宙ステーション(ISS)搭載品へとつなげたご経験などをお話いただきました。ご自身の経験を「しくじり」エピソードを交えながら温かくお話くださり、生徒たちへは、「自分の強みを知って、磨く」、「自分の価値を創造し、それを他者に提供することで自分のファンを獲得する」など、マーケティングを生かした『自分の未来づくり』のヒントを提示して、エールを送ってくださいました。また、大曽根駅で、街行く人に月や惑星を望遠鏡で見いただくボランティアもされていて、心温まるエピソードもお話いただきました。そして、ご講演の最後には、本校在籍中に天文部副部長でいらっしゃったご縁から、天文部に最新デジタル制御天体望遠鏡を贈呈いただきました。

(PTA広報委員 栗津沙耶香)



PTAの言葉

〈楽しめたPTA活動〉

入学当初、知り合いがない中で理事になりました。でも、2人の理事さんとすぐに仲良くなり、学校での様子、イベントでの様子、色々なことを教えてもらって心強く思えました。

この2人との出逢いがきっかけで、理事の活動以外に、卒業式や入学式に寄せ植えを飾ったり、校舎の工事が始まる前後の短い間でしたが、花壇清掃や花植えの活動も行いました。黙々と作業しながら、普段の子どもたちの様子を見聞きしたり、子どもたちや先生からの感謝の言葉を頂いたり、中庭にお弁当を食べにくる生徒がいるとも聞き、嬉しく思いました。体育祭、文化祭、研修旅行、大学見学、・・・どれも目一杯楽しみました。3年になる年、急遽副会長を引き受ける事になり、不慣れではありましたが、良い経験になりました。

最後になりましたが、これからのPTA活動も、より学び楽しめる活動になることを願っています。

(PTA副会長 藤澤久美)